



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：2019年7月21日（第77号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会

事務局 TEL（88）6639 FAX（88）3231

エコクッキングを開催します

7月27日（土）午前9時～午後1時

維孝館中学校調理室

身近な旬の材料をあますことなく使い、無駄を省きながら健康に良いメニューを考える「エコクッキング」。今回は夏の食材を使って、体にも環境にもやさしいものを作りましょう。

「カマキリ亭」野草料理もあり？

- ・材料費：500円
- ・参加希望者は事務局（役場建設環境課：88-6639）までお申し込みください。



昨年のメニュー

野生動物が闊歩する

夕食をとった後、友人に家まで送ってもらう途中、家の近くで目の前を2匹の野生動物が横切った。

「あれはシカやね。私の故郷には熊もいるけどびっくりやね」

ハンドルを握る友人のびっくりした声。

確かに宇治田原にも最近野生動物が我が物顔で闊歩する光景が目につき始めている。

お百姓さんの大切な野菜や果物を食べあさるサルやイノシシ。子供のために用意した芋畑のイモを、いまだに犯人特定には至らないものの1個残らず持ち去った動物たち。

環境破壊をして地球に大きな問題を投げかけたのは我々人間。

餌を探し回る野生動物も被害者と言うのは総論。

これだけ荒しまくられるとそうもいってられない。

数日前、愛妻のお墓に供えたカーネーションが翌日ものの見事に茎だけに姿を変えていたのにはさすがに怒り心頭。

その昔、パートナーシップの環境アンケートで野生動物の保護という項目に怖い表情で食って掛かった住民の方の気持ちが今ならわかる。

なにか手を打たないと数年後、孫が「おじいちゃん、家の近くで珍しく人間を見たよ！」

笑えない冗談。（芦原 昇）

宇治田原町環境保全計画の平成30年度実績

町内での事業活動や日常生活で発生する温室効果ガスの削減や、自然環境、生活環境の保全を図ることを目的として、宇治田原町では「環境保全計画」を策定しています。

現在の保全計画は平成25年度に策定された第2期計画で、10年間の計画期間の間に温室効果ガス削減などの数値目標を設定しています。

エコパートナーはこの保全計画を推進し、進行管理を行うため活動しています。

下の表は公共分を除いた主な項目の平成30(2018)年度実績で、このうち「環境学習参加者数」「清掃活動(クリーンキャンペーン)参加人数」「廃食用油回収量」については5年目でありながら目標数値を達成しています。

同計画は概ね5年で必要に応じ見直しを行うこととなっており、「パリ協定」締結に伴う国の環境計画などにあわせて主に公共分を中心に、一部の目標数値を見直すことになりました。

計画目標	目標指標	基準数値 (平成24(2012)年度)	目標数値 (令和5(2023)年度)	実績 (平成30(2018)年度)	摘要	見直し目標数値 (令和元(2019)年度以降)
薪ストーブ設置費補助制度利用総数	累計	3基	(最終累計) 33基 (年平均) 3基	(累計) 15基 (当年度計) 0基	H31.3.31現在	※変更なし
森林施業面積(H26~H35の10年間合計面積)	期間累計	35ha	(最終累計) 350ha (年平均) 35ha	218ha	H31.3.31現在	※変更なし
環境学習会等参加者数	各年度値	317人	400人	432人	H31.3.31現在	※変更なし
清掃活動参加人数 (クリーンキャンペーン)	各年度値	2,659人	3,500人	3,507人	H31.3.31現在	4,000人 ※清掃活動全般対象
生ごみ処理機・雨水タンク購入補助制度利用台数	累計	297台	(最終累計) 350台 (年平均) 5台	(累計) 319台 (当年度計) 1台	H31.3.31現在	※変更なし
1人当たりの1日ごみ量	各年度値	641g	576g	651g	H31.3.31現在	468g
年間ごみ排出量	各年度値	2,292t	2,062t	2,207t	H31.3.31現在	1,624t
廃食油回収量	各年度値	2,062ℓ	2,268ℓ	2,955ℓ	H31.3.31現在	3,000ℓ
電気使用量 (1世帯当たり)	各年度値	8,604kWh	8,173kWh	5,516kWh ※算定方法変更後	H31.3.31現在	5,251kWh
地球温暖化防止活動推進員登録者数	各年度値	5人	10人	8人	【現任期】 H29.4.1~H31.3.31	※変更なし
温室効果ガス排出量 (削減率)【区域】	各年度値	(平成22年度) 64.99千t-CO2	61.74千t-CO2 ※算定方法変更前	(平成28年度) 101.00千t-CO2	H29.3.31現在	85.25千t-CO2 ※算定方法変更
エコパートナーシップうじたわら会員数(個人・団体)	各年度値	121〔人・団体〕	150〔人・団体〕	127〔人・団体〕	H31.3.31現在	※変更なし

エコパートナーでは、公益財団法人平和堂財団の「夏原グラント」助成金の交付を受け実施した「協働によるふるさとの自然環境保全のための基礎資料調査」の成果物として冊子「宇治田原町の自然環境」を作成しました。

冊子は2004年発行の「宇治田原町レッドデータブック」を下敷きに、その後の町内の自然環境の変化や特定外来生物など近年注目されている課題、調査活動で確認された野生生物や地質、それらにかかわる町内の歴史や文化についてもふれています。

冊子はホームページ(宇治田原町HP)に掲載している他、ご希望の方には1冊500円で販売しますので、事務局(宇治田原町建設環境課)までお問い合わせください(役場開庁日のみ)。

お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局 (宇治田原町建設事業部建設環境課内)

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231 Eメール: junkan@town.ujitawara.lg.jp

会報のバックナンバーをご覧くださいませ

宇治田原町役場ホームページ「トップ」⇒「環境衛生」⇒「エコパートナーシップうじたわら」

エコパートナーシップうじたわら facebook ページ公開中



茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原